揖保川・林田川　清流ルネッサンス事業

過去の林田川

昭和30年頃までは揖保川・林田川の水質は良好で、天然アユも多く遡上し、中流部でのアユ漁が盛んでした。

しかし、昭和30年代以降、近代化の波が押し寄せると共に、水は汚れ、魚の姿もいつしか消えていきました。

また、川底には多量のヘドロが堆積して水質が悪化し、全国の国が管理する川の中で汚れのひどい川ワースト3位になってしまいました。(平成3年調査)

昭和50年代の林田川

かつての清流をとりもどすために・・

平成6年～
清流
ルネッサンス21
- 水質改善
- 底質改善
- 生物の復活

平成15年～
清流
ルネッサンスⅡ
- 生物種数の回復
- 林田川の水涸れ改善

平成18年10月
清流
ルネッサンスⅡ
- 林田川の水涸れ解消のため、導水開始

揖保川・林田川　清流ルネッサンス事業

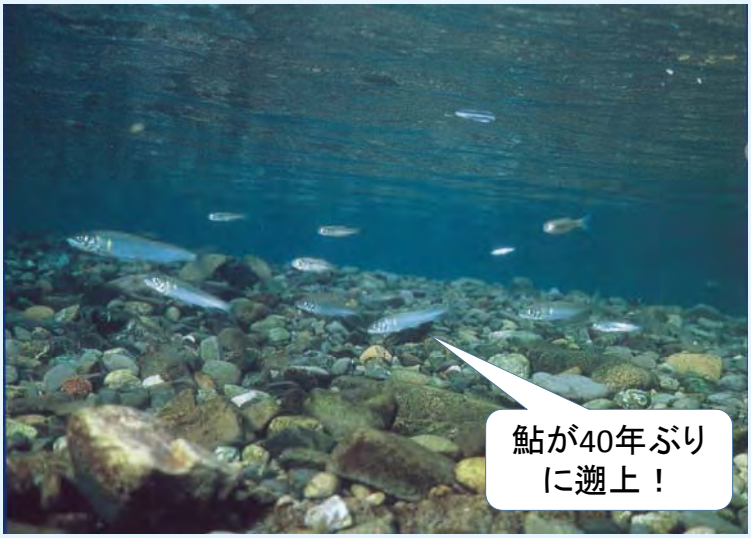
清流ルネッサンス２１（H6～H12）

行政と地域の住民、それぞれが林田川をきれいにするための取り組みを実施しました。

▽国土交通省：川底ヘドロの浚渫、ワンドの整備
▽県・関係市町（姫路市・たつの市・太子町）：下水道の整備
▽地域の住民：揖保川・林田川クリーン作戦、河川清掃等

その結果

★水質がよくなりました。
★悪臭がなくなりました。
★アユの遡上が約40年ぶりに確認されました。

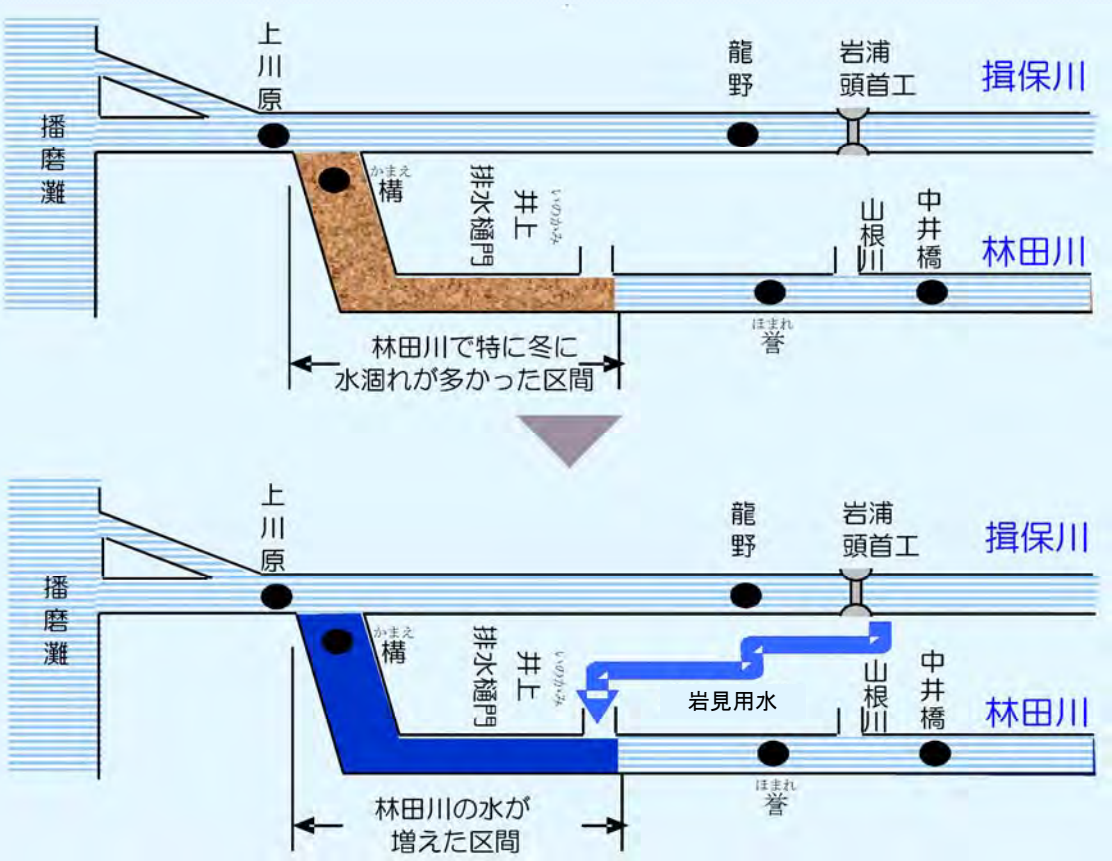


揖保川・林田川　清流ルネッサンス事業

清流ルネッサンスⅡ（H１５～H20）

清流ルネッサンス21によって水質は改善しましたが、流域の保水力の低下などによって川に流入する水量が減り、水量が少なかった林田川では降雨が少ない冬に水涸れが発生するようになりました。

このため、生態系や親水性に障害とならないように、揖保川本川から導水を行いました。



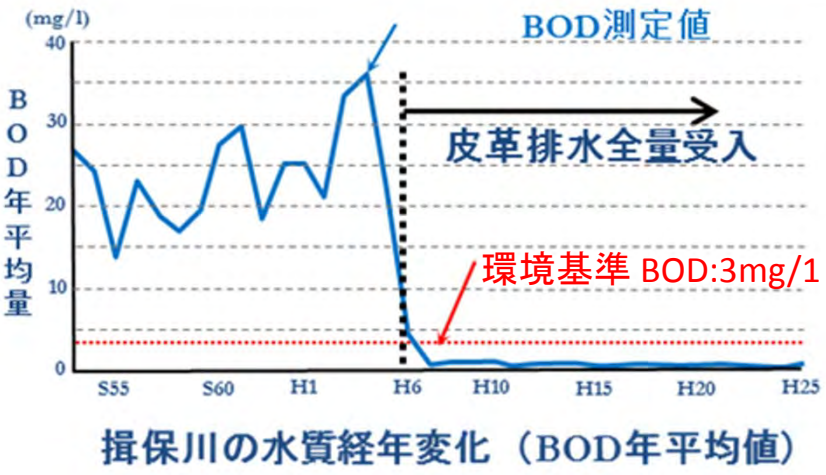
その結果

導水開始H18.10～
★水涸れがなくなりました。
★生物が生息できる環境となりました。

揖保川・林田川　清流ルネッサンス事業

清流ルネッサンス事業による効果

揖保川の水質（上川原地点）

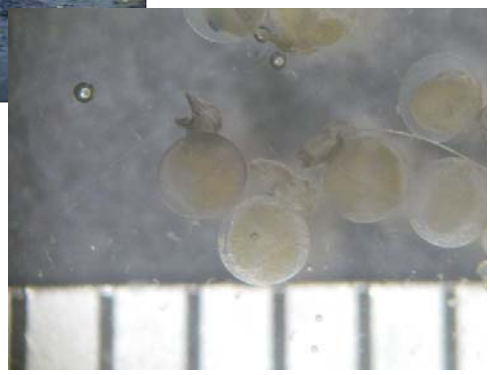


平成6年　水質が劇的に改善

平成20年
親水空間での河川利用

平成20年1月
JR山陽本線上流

アユの卵を確認！



平成13年　揖保川にアユの天然遡上が復活
平成20年　林田川でアユの産卵が確認！！

平成18年　林田川水涸れの解消